

誰もが買いやすい環境へ レジカウンターへの「指差しシート」設置 ～2023 年 6 月より約 500 店へ順次拡大～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下当社）は、誰もが買いやすい環境づくりの一環として、レジカウンターへの「指差しシート」を茨城県・東京都・神奈川県の一部店舗約 300 店に新たに設置いたします。

「指差しシート」は、お箸やカトラリーの必要有無をはじめ、レジ袋の購入有無、お弁当類の温めの有無について、レジカウンターにてお客様に指差しで意思表示いただくものです。これまでもセブン-イレブンでは一部店舗約 200 店※にて、各地域における行政との連携等を通じ、設置を進めてまいりました。直近で海外からのお客様も増加する等、年齢や文化の違いなどに関わらず、誰もが利用しやすい環境をつくるとともに、店舗で接客をする従業員の皆様にとっても、より働きやすい環境を整えてまいります。

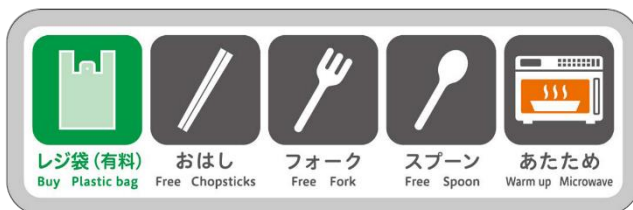
今後、全国の店舗への順次拡大を検討し、お客様にとってセブン-イレブンをご利用いただきやすい環境づくりを進めてまいります。

※福島県・群馬県・東京都・愛知県・福岡県・大分県の一部店舗

<概要>



▲「指差しシート」が設置されたレジカウンターのイメージ



▲「指差しシート」のデザイン

2022 年 11 月より一部直営店での設置テストを進め、お客様や従業員様のご意見を参考に、シートの形状や文字の大きさなどを改良いたしました。

※画像はイメージです

<ご参考>

『障害者雇用エクセレントカンパニー賞』を受賞



当社は、障がい者雇用において特色ある優れた取り組みを行う企業として、東京都が表彰する『障害者雇用エクセレントカンパニー賞』の東京都知事賞を 2022 年 11 月に受賞しました。今後も社員全員が安心していきいきと活躍できる職場づくりを目指し、D&I の推進に取り組んでまいります。

ニュースリリース：https://www.sei.co.jp/company/news_release/news/2022/202211021400.html